

基本的な考え方

- 急激な人口減少など、一段と厳しさを増す社会情勢の中、山積する課題に対応するため、本県経済の成長を一段と加速し、豊かで経済力のある社会を構築することにより、安心安全につながる生活基盤を確保していく。
- 多様な「人財」の活躍を促進するため、多くの人材を惹きつけ、誰もが能力と意欲に応じて活躍できる社会の実現に取り組んでいく。
- 夢や希望を持てる環境を醸成し、県民一人ひとりが変化を恐れず、未来を切り拓く「新しい茨城」づくりに全力で取り組んでいく。

※カッコ書きは主なキーワード例

「新しい豊かさ」へのチャレンジ

- ①質の高い雇用の創出（企業誘致、産業人材育成・確保）
- ②新産業育成と中小企業等の成長（新産業、生産性向上・賃上げ）
- ③強い農林水産業（所得・ブランド力向上、担い手づくり、販路拡大）
- ④**世界に飛躍する茨城** **【夢・希望から移動】**（ベンチャー、海外展開支援）
- ⑤自然環境の保全・再生（カーボンニュートラル、GX、環境保全）

「新しい人財育成」へのチャレンジ

- ⑪次世代を担う「人財」（学力、グローバル・科学技術教育）
- ⑫魅力ある教育環境（魅力と特色、教員の働き方改革、不登校・いじめ対策）
- ⑬日本一、子どもを産み育てやすい県（結婚・妊娠・出産、子育て、虐待対策）
- ⑭**多様性を認め合い、誰もが活躍できる社会**（多様性、女性等活躍）
【見直し】 ※外国人材対策：⑮を新設・特出し
- ⑮**外国「人財」に選ばれる茨城** **【新設】**（外国人材活躍、就労・生活・教育環境）

「新しい安心安全」へのチャレンジ

- ⑥県民の命を守る地域保健・医療・福祉（医療・福祉提供体制）
- ⑦健康長寿日本一（高齢者の活躍、高血圧、がん対策）
- ⑧障害のある人も暮らしやすい社会（障害児者の就労・社会参加）
- ⑨安心して暮らせる社会（地域公共交通、上下水道、治安）
- ⑩災害・危機に強い県づくり（災害・インフラ老朽化対策、原子力防災）

「新しい夢・希望」へのチャレンジ

- ⑩魅力発信No.1プロジェクト（魅力発信、愛着）
- ⑪**ビジット茨城 ～新観光創生～** **【豊かさから移動】**（観光、インバウンド）
- ⑫**若者が集い、「楽しさ」あふれる茨城** **【統合】**（若者、文化、芸術、スポーツ）
- ⑬デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進（AI、デジタル技術の活用）
- ⑭活力を生むインフラと住み続けたいくなるまち（TX、茨城空港、港湾）

主な見直しポイント

- ① 「新しい人財育成」の政策について、人口減少時代を勝ち抜き、世界から選ばれる県づくりを加速させるため、新たに**外国「人財」に選ばれる茨城**を掲げる。
- ② 将来にわたり本県が夢や希望を持つことができ、より「楽しさ」を感じられる地域であり続けられるよう、「新しい夢・希望」について、「魅力、観光、若者、楽しさ、DX、インフラ」など、**関連性の高い政策・施策群に見直し**。

【参考】新しい茨城県総合計画の政策・施策（案）

【第2次茨城県総合計画】

	政策	施策
「新しい豊かさ」		
1	質の高い雇用の創出	(1) 成長分野等の企業の誘致 (2) 新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化 (3) 産業を支える人材の育成・確保
2	新産業育成と中小企業等の成長	(1) 先端技術を取り入れた新産業の育成と新しい産業集積づくり (2) 活力ある中小企業・小規模事業者の育成
3	強い農林水産業	(1) 農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり (2) 県食材の国内外への販路拡大 (3) 農山漁村の活性化
4	ビジット茨城 ～新観光創生～	(1) 稼げる観光地域の創出 (2) インバウンドの取り込み
5	自然環境の保全・再生	(1) 湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全 (2) サステナブルな社会づくり

【新しい茨城県総合計画（案）】

※赤字は第2次総合計画からの変更点

	政策（案）	施策（案）	新たな総合計画における主な取組例
「新しい豊かさ」			
1	質の高い雇用の創出	(1) 戦略的な企業誘致 (2) 新たな産業用地の確保及び企業立地の加速化 (3) 産業を支える人材の育成・確保	・高付加価値な成長産業の生産拠点や本社機能の誘致 ・グローバル企業のフラッグシップ拠点等の誘致 ・外資系企業による投資の促進 ・新たな産業用地の確保 ・企業ニーズに応じた専門的な人材の育成 ・産業を支える優秀な外国人材の確保 など
2	新産業育成と中小企業等の成長	(1) 新たな産業の創出・育成と特色ある産業集積づくり (2) 活力ある中小企業・小規模事業者の育成	・宇宙ビジネスの拠点づくり ・クリエイティブ・コンテンツ産業の振興（ゲーム、マンガ、アニメなど） ・官民連携によるカーボンニュートラルの推進 ・中小企業等における賃上げの促進 ・M&Aの手法を活用した事業承継等の促進 ・伝統的工芸品や地酒等の地場産業の振興 など
3	強い農林水産業	(1) 農林水産業の成長産業化と未来の担い手づくり (2) 県食材の国内外への販路拡大	・特色ある農林水産物のブランド化による付加価値向上 ・スマート技術の導入促進による農林水産業の生産性向上 ・有機農業のトップランナー育成 ・林業経営体の収益性向上 ・霞ヶ浦・北浦の新たな漁業資源の開拓 ・養殖産業の創出・育成 など
4	世界に飛躍する茨城	(1) 世界に広がるIBARAKIブランド (2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出	・農林水産物や加工食品、工業製品等の更なる輸出の促進 ・販路拡大に向けた戦略的な営業活動や効果的なPR ・友好提携都市等との国際交流の推進 ・国内外からの投資の呼び込みによる世界に挑戦するベンチャー企業の創出・育成 ・産学官連携による新製品開発や新たなビジネス展開の支援 ・科学技術イノベーション分野を担う人材の育成 など
5	自然環境の保全・再生	(1) 循環型社会の形成 (2) 湖沼の水質浄化と身近な自然環境の保全	・気候変動への対応 ・再生可能エネルギーの導入促進 ・環境に配慮したライフスタイルの定着 ・産業廃棄物最終処分場の整備推進 ・霞ヶ浦等の水質浄化対策の推進 ・生物多様性や大気環境の保全 など

【参考】新しい茨城県総合計画の政策・施策（案）

【第2次茨城県総合計画】

	政策	施策
「新しい安心安全」		
6	県民の命を守る地域 保健・医療・福祉	(1) 医療・福祉人材確保対策 (2) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実 (3) 精神保健対策・自殺対策 (4) 健康危機への対応力の強化
7	健康長寿日本一	(1) 人生百年時代を見据えた健康づくり (2) 認知症対策の強化 (3) がん対策
8	障害のある人も暮らしやすい社会	(1) 障害者の自立と社会参加の促進 (2) 障害者の就労機会の拡大
9	安心して暮らせる社会	(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上 (2) 安心な暮らしの確保 (3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり
10	災害・危機に強い県づくり	(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化 (2) 原子力安全対策の徹底 (3) 健康危機への対応力の強化

【新しい茨城県総合計画（案）】

※赤字は第2次総合計画からの変更点

	政策（案）	施策（案）	新たな総合計画における主な取組例
「新しい安心安全」			
6	県民の命を守る地域 保健・医療・福祉	(1) 地域における保健・医療・介護提供体制の充実 (2) 医療人材・福祉人材確保対策 (3) 精神保健対策・自殺対策 (4) 健康危機への対応力の強化	・ 県立中央病院と県立こども病院の統合を含む水戸保健医療圏の病院再編 ・ 鹿行地域の救急医療体制の強化 ・ 医師の養成、定着及び偏在の是正 ・ 外国人等の多様な人材の受入れやICT機器等の導入促進 ・ 心の健康づくりや自殺対策の推進 ・ 感染症対策の充実・強化 など
7	健康長寿日本一	(1) 人生百年時代を見据えた健康づくり (2) 認知症対策の強化 (3) がん対策	・ 野菜摂取促進による高血圧予防 ・ 県民の生涯を通じた健康づくりの推進 ・ 介護予防・重度化防止の取組の支援 ・ 認知症の人の社会参加の機会の確保 ・ 拠点病院の機能強化などによるがん対策の推進 ・ がん検診及び精密検査受診率の向上 など
8	障害のある人も暮らしやすい社会	(1) 障害者の自立と社会参加の促進 (2) 障害者の就労機会の拡大	・ 障害の種別やニーズに応じた日常生活支援による自立促進と差別の解消 ・ 発達障害の早期発見や地域の支援体制の整備 ・ 障害者のスポーツ・芸術文化活動の振興 （パラアスリート・パラアーティストの育成・活躍促進など） ・ 障害者の工賃向上 ・ 特別支援学校の就労支援体制の充実 など
9	安心して暮らせる社会	(1) 地域の日常生活の維持確保とコミュニティ力の向上 (2) 安心な暮らしの確保 (3) 犯罪や交通事故の起きにくい社会づくり	・ 持続可能な地域公共交通ネットワークの構築 ・ NPOや企業など多様な主体による地域課題解決に向けた取組の促進 ・ 水道事業の経営統合の推進、下水道の老朽化対策 ・ 家畜伝染病の発生予防 ・ 犯罪や交通事故などの起きにくい社会づくりの促進 ・ 不法投棄や不適正残土事案の撲滅 など
10	災害・危機に強い県づくり	(1) 災害・危機に備えた県土整備や危機管理体制の充実強化 (2) 原子力安全対策の徹底 (3) 健康危機への対応力の強化	・ 先手先手の防災対策の推進 ・ 災害派遣医療チームや災害時健康危機管理支援チームの養成 ・ 避難所における良好な生活環境の確保 ・ 災害時における機能維持のための公共インフラの耐震化や老朽化対策 ・ 原子力安全対策の徹底 ・ 熱中症リスク軽減策の普及や啓発 など

【参考】新しい茨城県総合計画の政策・施策（案）

【第2次茨城県総合計画】

	政策	施策
「新しい人財育成」		
11	次世代を担う「人財」	(1) 「知・徳・体」バランスのとれた教育の推進 (2) 新しい時代に求められる能力の育成 (3) 地域力を高める人財育成
12	魅力ある教育環境	(1) 時代の変化に対応した学校づくり (2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり
13	日本一、子どもを産み育てやすい県	(1) 結婚・出産の希望がかなう社会づくり (2) 安心して子どもを育てられる社会づくり (3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援
14	学び・文化・スポーツ・遊びを楽しむ茨城	(1) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術 (2) スポーツの振興と遊びのある生活スタイル
15	自分らしく輝ける社会	(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会づくり (2) 女性が輝く社会の実現 (3) 働きがいを実感できる環境の実現

【新しい茨城県総合計画（案）】

※赤字は第2次総合計画からの変更点

	政策（案）	施策（案）	新たな総合計画における主な取組例
「新しい人財育成」			
11	次世代を担う「人財」	(1) 「生きる力」をはぐくむ教育の推進 (2) 新しい時代に求められる能力の育成 (3) 地域力を高める「人財」育成	・ 知・徳・体にわたる「生きる力」を身につけた「人財」の育成 ・ 情報モラルやICTリテラシーを身につけた「人財」の育成 ・ 英語で英語以外の教科を学ぶ「イマージョン教育」の導入 ・ 起業家精神を持った「人財」の育成 ・ 高度情報社会を担う「人財」の育成 ・ 地域社会に貢献できる「人財」の育成 など
12	魅力ある教育環境	(1) 魅力と特色ある学校づくり (2) 次世代を担う「人財」の育成と自立を支える社会づくり	・ 中高一貫教育校における教育内容の充実 ・ 小規模校の教育水準の維持に向けた遠隔教育の拡充 ・ 地域のニーズに応じた学校・学科の設置 ・ 優秀な教員の確保及び教員の資質向上 ・ 不登校、ひきこもり、いじめ等の未然防止と適切な対応 ・ 就学前教育・家庭教育の推進 など
13	日本一、子どもを産み育てやすい県	(1) 結婚・妊娠・出産の希望がかなう社会づくり (2) 安心して子どもを育てられる社会づくり (3) 児童虐待対策の推進と困難を抱える子どもへの支援	・ 未婚化・晩婚化対策としての結婚支援の充実 ・ 健やかな妊娠・出産に向けたプレ妊活健診の促進 ・ 小児・周産期医療体制の充実 ・ ひとり親家庭や、子育て・共働き家庭の支援 ・ 要保護児童のより家庭的な環境での養育の推進 ・ ヤングケアラーの支援 など
14	多様性を認め合い、誰もが活躍できる社会	(1) 多様性を認め合い、一人ひとりが尊重される社会の実現 (2) 女性が輝く社会の実現 (3) 働きがいを実感できる環境の実現	・ 多様性を競争力につなげるダイバーシティ経営の促進 ・ 県民一人ひとりの人権意識の醸成 ・ 職場における女性活躍の促進 ・ 女性の起業、就職・再就職、学びなおし等の支援 ・ 企業における働き方改革の促進 ・ 就労を通じたキャリア形成の支援 など
15	外国「人財」に選ばれる茨城	(1) 外国「人財」が共に活躍できる就労環境の充実 (2) 外国「人財」が共に安心して生活できる環境の充実	・ 優秀な外国人の受入促進と生活環境整備 ・ 外国人材の雇用・育成に係る優良事例の普及・啓発 ・ 外国人の適正雇用の推進 ・ 日本語教育の飛躍的拡充 ・ 母語による相談・支援体制の充実 ・ 外国人と共生する地域社会づくり など

【参考】新しい茨城県総合計画の政策・施策（案）

【第2次茨城県総合計画】

	政策	施策
「新しい夢・希望」		
16	魅力発信No.1プロジェクト	(1) 「茨城の魅力」発信戦略 (2) 県民総「茨城大好き！」計画
17	世界に飛躍する茨城へ	(1) 世界に広がるIBARAKIブランド (2) 世界に挑戦するベンチャー企業の創出（茨城シリコンバレー構想）
18	若者を惹きつけるまちづくり	(1) 若者に魅力ある働く場づくり (2) 若者を呼び込む茨城づくり
19	デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進	(1) 先端技術による社会変革やデータの活用の加速化 (2) スマート自治体の実現に向けた取組の推進
20	活力を生むインフラと住み続けたいまち	(1) 未来の交通ネットワークの整備 (2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり

【新しい茨城県総合計画（案）】

※赤字は第2次総合計画からの変更点

	政策（案）	施策（案）	新たな総合計画における主な取組例
「新しい夢・希望」			
16	魅力発信No.1プロジェクト	(1) 「茨城の魅力」発信戦略 (2) 県民総「茨城大好き！」計画	・マンガ、アニメなどを活用したストーリーブランディングの推進 ・発信力の高い全国ネットのテレビ番組やインターネットメディア等での露出拡大 ・アンテナショップの多角的な活用 ・県民が郷土への誇りと愛着を育む取組の推進 ・県内外での茨城ファン拡大に向けた取組の推進 など
17	ビジット茨城 ～新観光創生～	(1) 稼げる観光地域の創出 (2) インバウンド誘客の促進	・スポーツ、アウトドア、食などの体験型観光の推進 ・ひたちなか大洗リゾート構想の推進 ・新たなブランディング創出等による観光地域の高付加価値化 ・インバウンド需要の更なる獲得の促進 ・国内外からの観光客誘客促進に向けた戦略的なプロモーションの推進 ・外国人観光客の受け入れ環境の向上 など
18	若者が集い、「楽しさ」あふれる茨城	(1) 若者に魅力ある働く場づくり (2) 若者を呼び込む茨城づくり (3) 生涯にわたる学びと心豊かにする文化・芸術 (4) スポーツの振興と遊びのある生活スタイル	・クリエイティブ・コンテンツ産業の振興〔再掲〕 ・移住や二地域居住の促進 ・本県へのUIターンと地元就職の促進 ・将来の文化を担う人材の育成と伝統文化の継承 ・国内外で活躍できるトップアスリートの輩出 ・プロスポーツクラブなどと連携した地域の活性化 など
19	デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進	(1) AIをはじめとするデジタル技術による社会変革の促進 (2) スマート自治体の実現に向けた取組の推進	・スマート技術の導入促進による農林水産業の生産性向上〔再掲〕 ・水道インフラの長寿命化に向けたデジタル化の推進 ・ICTを活用した教育の充実などGIGAスクール構想の推進 ・AIやビッグデータ等の利活用によるビジネスの活性化 ・業務改革へのAIの積極的な活用 ・市町村の行政手続のオンライン化・簡素化の推進 など
20	活力を生むインフラと住み続けたいまち	(1) 未来の交通ネットワークの整備 (2) 人にやさしい、魅力あるまちづくり	・つくばエクスプレスの土浦及び東京延伸の推進 ・茨城空港の機能強化と利便性の向上 ・東関東水戸線の全線開通及び圏央道の4車線化の整備促進 ・港湾の機能強化と利用促進 ・都市機能の集約と地域間の連携の促進 ・地域資源・財産を活かした魅力的なまちづくりの推進 など